

SN-CAS-M12P4-A(コネクタ) 取扱説明書

製品を安全にご使用いただくため、この「取扱説明書」は保管をお願いします。



部品構成

コネクタの部品は下図の構成になります。(アングルタイプ)



図 1. コネクタ構成部材

ピンアサイン

極数	コード	オス/メス	電線接続側	嵌合側
4 極	Aコード	メス		

組立手順

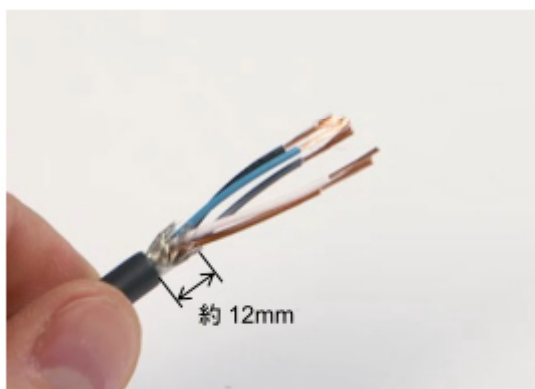
1. 部品②～④をケーブルに通し、ケーブルシースを剥く。



タイプ	ケーブルシースの剥き線長さ
アングル	31mm

図 2. ケーブルシースの除去

2. 編組シールドはケーブルシースから約 12mm 残し、電線絶縁体を剥く。



タイプ	電線絶縁体の剥き線長さ
アングル	7mm

図 3. 絶縁体の除去

3. 各端子に電線を配線する。

3-1. フェルールを使用する場合

各電線をフェルールの導体部が見えなくなるまで押し込んで配線する。



※フェルールを使用する場合、各電線の絶縁体の剥き線長さは使用するフェルールの剥き線長さに合わせてご使用ください。

図 4. 電線の配線 (フェルール使用の場合)

3-2. 裸線の場合

リリースレバーを開いた状態で電線を電線挿入口に挿入し、リリースレバーを閉じる。

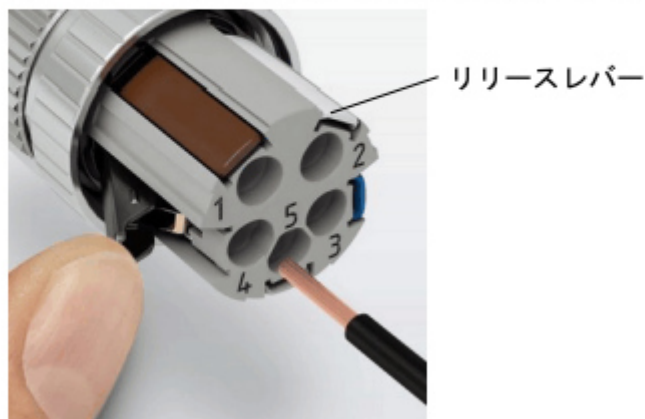


図 5. 電線の配線 (裸線の場合)

4. 導電性シールを編組シールドに巻きつける。

(この導電性シールを介して、ケーブルのシールド線とコネクタの金属筐体が接続されます。)

※シール箇所のケーブル径が<6mm の場合は、更に導電性シールを巻き付けてください。



図 6. 導電性シールの貼付け

5. ハウジングをコネクタヘッドに合わせ、力の掛からない所まで回転させて仮組みする。
手でハウジングを固定し、トルクドライバで空転するまでコネクタヘッドとハウジングを
締め込む。(推奨トルク値:0.8Nm)



図 7. コネクタヘッドとハウジングの取付け

6. シールゴムをハウジングに収めた状態で締付ナットをハウジングに合わせ、力の掛からない所
まで締付ナットを回転させて仮組みする。
手でハウジングを固定し、スパナ(口幅:13mm)で締付ナットを回転させ、ハウジングと
締付ナットを締め込む。(推奨トルク値:3Nm)



図 8. ハウジングと締付ナットの取付け

本製品は、フェニックス・コンタクト社製品です。
型式:SACC-M12FR-4PL SH (製品番号:1424669)

株式会社 イマオ コーポレーション
【お問い合わせ】
<https://www.imao.co.jp/contact.html>

〈SN-C-501〉